

スライドで気づきを得た内容を自分の言葉で表現

「UXとUIの違い」

(わたし：お名前) の紹介

参加者の顔や
アイコンを追加

(肩書)

(仕事歴)

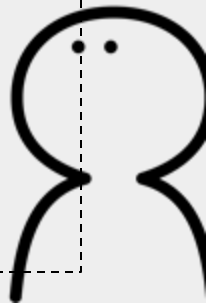
(仕事や行っていること)

(UXの学び) 具体的にどんな書籍を読み、どのくらい勉強しているのか？

(UXの実践) 実践で取り組んでいること

(スライド実施日)

なども記載してください。



問題

UXとUIの違いを
自分の言葉で
説明してください

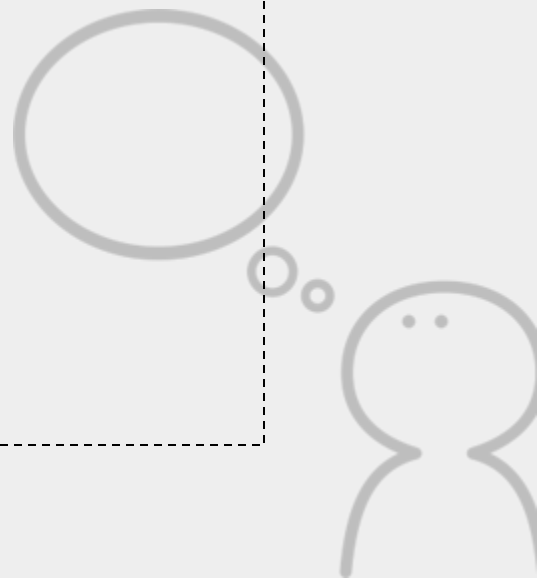
（私：名前）の説明・考え

自分の考えを図や言葉で説明しよう

（作成したらこの枠は消してください。）

次のスライドでは解答が記載されていますので
見ないで解答しましょう。

自分の考えを知ることで学びを深めることができます。



解答

解答：スライド

1 世界一わかりやすい
「UXとUIの違い」

UXDAYS
TOKYO

「UXとUIの違い」
のスライドを見て。。。
再考しよう！

UXの定義 (解答スライドより引用)

UX

=

UI

+

コンテンツ

※次のスライドで説明

+

コンテキスト

コンテンツの定義

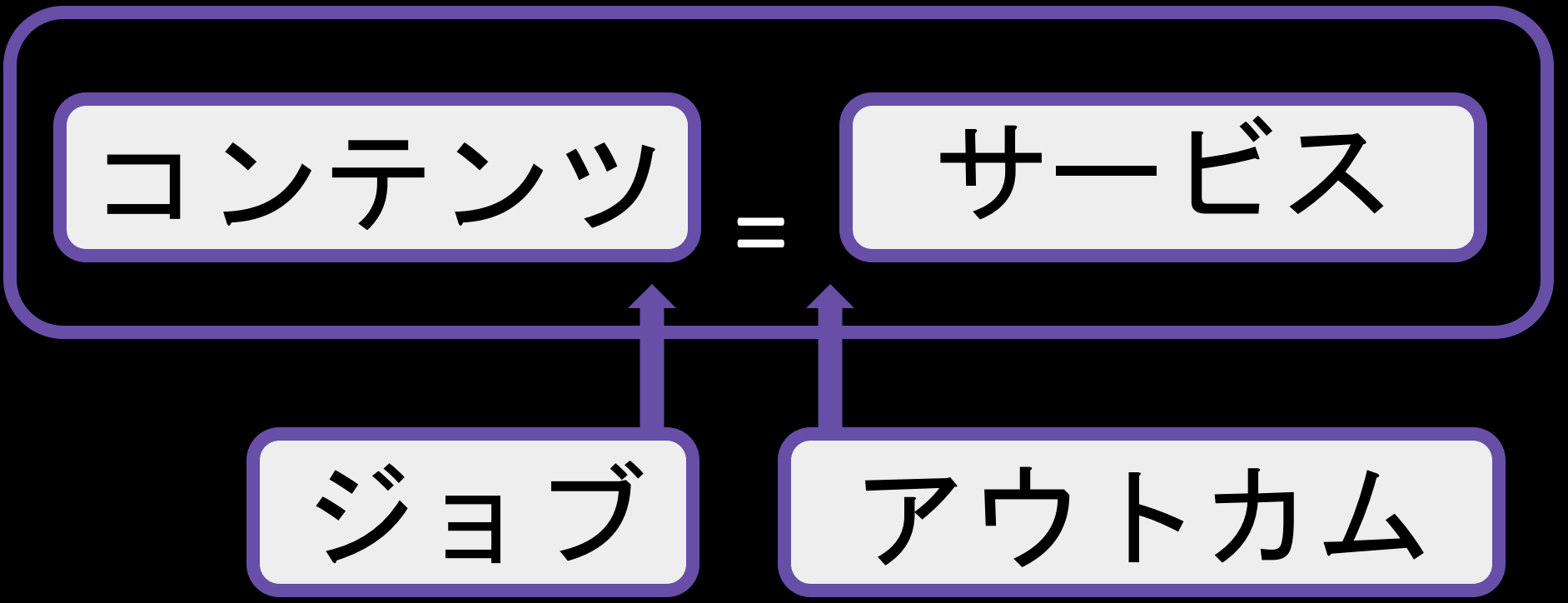
コンテンツ

=

サービス

ジョブ

アウトカム



UXを理解する上での例え

箸など食器（UI）が使いやすく、料理（コンテンツ）も美味しい。が、自分の状態・状況（コンテキスト）によって体験は異なる。



お腹が空いている時



お腹が空いていない時

(私：名前) の解釈

駄目な or 良いUI

解答を理解した上で

自分の身の回りを例えに、考えてみよう

※イラストがあると理解しやすいです

解答を知った上で、解釈したものを自分なりに表現してください。

(私：名前) の解釈

駄目な or 良いコンテンツ

解答を理解した上で

自分の身の回りを例えに、考えてみよう

※イラストがあると理解しやすいです

解答を知った上で、解釈したものを自分なりに表現してください。

(私：名前) の解釈

駄目な or 良いコンテキスト

解答を理解した上で

自分の身の回りを例えに、考えてみよう

※イラストがあると理解しやすいです

解答を知った上で、解釈したものを自分なりに表現してください。

新しい気づき・学び

(なるほど。と思ったことを)

(理解できたこと)

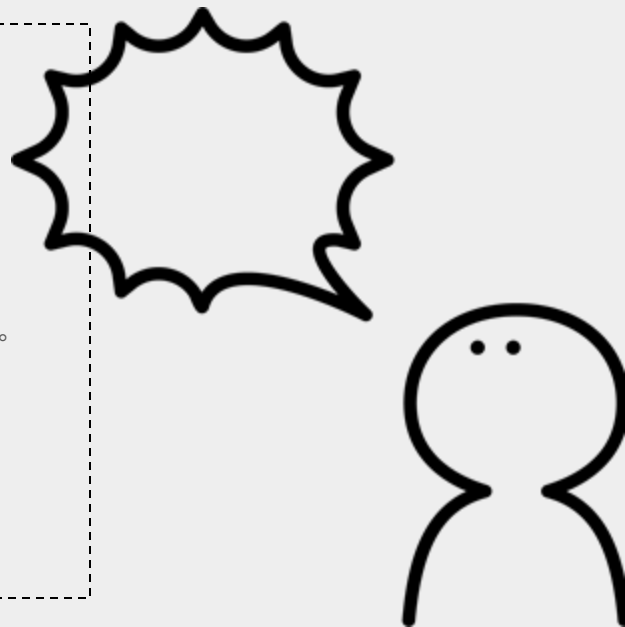
(自分での解釈内容)

出来たところでなく、自分の抜けを埋めるためにできていなかったところにフォーカスしましょう。

出来たところにフォーカスすると、できたことに満足する思考になり、できないところをいつまでも埋めることができません。

学生時代に、間違っただけの問題を何度も聞いたのと同じ原理です。

自分を褒めることは大切ですが、成長するには間違いを正すことが大切です。



参考リンク

- [UXとUIの違い \(UX TIMES\)](#)
- [The Definition of User Experience \(UX\) \(NNG\)](#)
- [UXとUIの比較以上の勉強をしよう \(UX TIMES\)](#)
- 書籍「[UX+理論で作るWebデザイン](#)」

この本に
今回のこと記載されてるよ！
体系的に学びたい方はぜひ



2030までに = 100万人

「#UXer1000000」でポストして広めよう！

自分の言葉で説明できる力をつけよう！

”UXのこと”

UXDAYS
TOKYO